

# 再登録策動を粉碎しよう！

## 日刊 動労千葉

79.2.16

No. 36

### 国鉄動力車労働組合

### 千葉地方本部

千葉市要町二一九(動力車会館)  
(鉄電)二五八〇九(公衆)四三三二七二〇七

## 全組合員・家族に訴える

### 国鉄動力車労働組合千葉地方本部闘争委員会

中央本部は二月一四日第二一回中執を開催し、二・一〇地本臨時大会について、執行権停止に備いするが、最後の結論を一〇二定中で行うこととし、その間の組織指導として、

①各支部、各組合員への指令指示、情報などについての指示連絡は地本のみならず各支部直送ないし家庭郵送とする。②「日刊動労千葉」の発行停止を電話連絡第三六二号によって指令してきました。以上の状況から今後は、中央本部から直接各支部に対する指令指示類の連絡はもとより、動力車新聞「家庭版」あるいは「号外」等の全組合員宅への家庭郵送あるいは役員活動家宅への電話、場合によっては「号外」等の全組合員宅への家庭郵送送るいは役員活動家宅への電話、場合によっては、家庭訪問などが十分考えられます。この様な中央本部の組織的対応は千葉地本からの組織二六・二七号に何ら応えることなく事実上の地本執行権停止の取扱いであり、本部内革マルとこれに迫りしめる反動分子による千葉地本組織破壊攻撃の具体的あらわれであるとともに、再登録攻撃の前段行動であるときびしくとらえ、これに反撃する体制を早急に確立する必要があります。従って以上の立場から全組合員・家族の皆さんが次のとおり対応をされるよう訴えます。

一、中央本部からの各支部への指令指示類は、直ちに地本に電話連絡するとともに、文書を地本に回収することとします。

二、各家庭への情報、ビラ、新聞等の郵送について、各支部は郵送された組合員の範囲ならびに到着日付、内容等を調査し、資料として郵送された物件を添付の上、地本に報告することとします。

三、中央本部からの各支部役員活動家宅への電話については、対応しないことを原則としますが、より効果的にするため、「本部の誰だ」「組織二六・二七号に応えよ」「千葉地本という機関がありながら何故機関を通さないのか、機関を通せ」とこちら側から言うだけ言って一方的に電話を切ることにとします。

四、直接家庭訪問された場合は、絶対に玄関に入らず「話す必要はない、帰れ」と言い、直ちに支部に連絡することとします。組合員不在の場合も同様に対応する様家族への指導を強化することとします。

五、家族総ぐるみ体制確立・強化のために、

情勢の推移に依り、随時「日刊動労千葉家庭版」を発行しますので、各支部は、全組合員の家庭持帰り運動の取りぐみを強化することとします。

六、昨年末以来、革マル派とおぼしき人物からの脅迫あるいはニコポンなどの「怪電話」「謀略電話」がありますが、中執が電話連絡第三六二号に見られるように千葉地本に對する執行権停止に等しい措置をとったことに関連し革マルあるいは動労内革マルからの職場・家庭に対するこの種の電話が増えると考えられますが、これに対しては「話す必要はない」とだけ通告し、電話を切ることにとします。

以上の具体的な対応策を全組合員・家族が早急に確立し、革マルとそれに迫りしめる一部反動分子の千葉地本破壊攻撃を断固粉碎しよう！

#### 5項目の解明要求

(地本組織二六号・二七号)

- 千葉地青二役への「権能停止」処分強効！  
「関東青年部発第一二号」を撤回し謝罪せよ！  
「動力車新聞一五六号」規約違反の責任者、今泉関東地評議長・村上関東青年部長は責任をとれ！
- 千葉地本を「敵」「裏切り者」よばわりする本部青木書記長は自己批判し、発言を撤回せよ！
- 千葉地本再建・・・を公言する本部城石組織部長は自己批判し、発言を撤回せよ！
- 千葉地本への悪質なデマ・中傷をつらねた「青年部学習文庫No.2」を全面回収し、謝罪せよ！
- 一月三十一日(二月一日)の水上市町に集合した「指令なき集団」(動労組合員)の動向とその全事実を公表し、組織的処置を明確にせよ！